

2019年度 事業報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

特定非営利活動法人コスファCOSFA

1 事業の成果

「ちいきのまちづくり拠点」「情報発信のチャレンジスペース」として、COS下北沢の運営を各事業体が協力して行った。今年度は天候異変が続き、恒例のこすきた祭りが甚大な被害が出た一連の台風のうち19号「令和元年東日本台風」の到来と重なり中止することになった。また年明け以降の新型コロナウイルス禍では、各事業体は、慎重かつ丁寧な対策・対応を行っている。また利用者も自主的に判断を行い、大過なく運営できている。従来の利用団体に加えて、新たな定期利用者も増えた。信頼関係を築き、運営にも協力してもらっている。

2 事業の実施に関する事項

開業15年を機会にオーナーとの懇談会を実施、当初のミッションを再確認した。オーナーから福祉業界の厳しさを認識した上で、職員のモチベーションを上げるための斬新な取組みを拝見し、大変刺激を受けた。COS下北沢を評価、継続も期待された。秋には世田谷区まちづくり事業「地域共生の家」オーナーズ+」会議や大学院生のゼミ開催があった。紹介に当たって、COS下北沢総体として、15年の歩みに自信と誇りをもつことができた。

東日本大震災以降、木密地域に立地することから、主として火災を念頭に「防災マップ」を検討し、COS下北沢設立当初からのコーディネーター・アドバイザーであるNPO法人SAHSに依頼して、年度内作成を目指したが、コロナ禍により、年度末、最終的な話し合いが持たず次年度に持ち越した。完成後は地域への啓発活動や、利用者及び事業者による活用をめざしたい。

世田谷区の「食の支援サポーター派遣事業」や、「子ワーキングスペース」については、検討することはできなかったが、それぞれの事業の中で、検討の余地があれば、今後も全体として共有していきたい。

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	事業費の 金額 (千円)
コーディネート事業	「COS(コーポラティブスペース)下北沢」の円滑な運営と管理	4月～3月	北沢2丁目他	10名	COS下北沢事業団体50名程度	6,632
相談事業	地域を豊かで暮らしやすいスペース「コーポラティブスペース」の創出相談対応体制の準備	4月～3月	北沢2丁目他	3名～5名	世田谷区 その他の市民 10名程度(主に 見学対応)	0
地域住民交流事業	イベントの実施、日常的な居場所として	4月～3月	北沢2丁目他	20名程度	世田谷区内外 延べ500名程度	406
まちづくりを推進するための情報提供事業	広報誌の発行 関連集会参加・発表 ホームページの充実	年一回発行 年3回 随時	北沢2丁目他	5名程度	世田谷区内外 1000部 不特定多数	52
調査研究事業	研修・講演会	年度内	世田谷区	2～3名	世田谷区 その他の市民 30名程度	0

